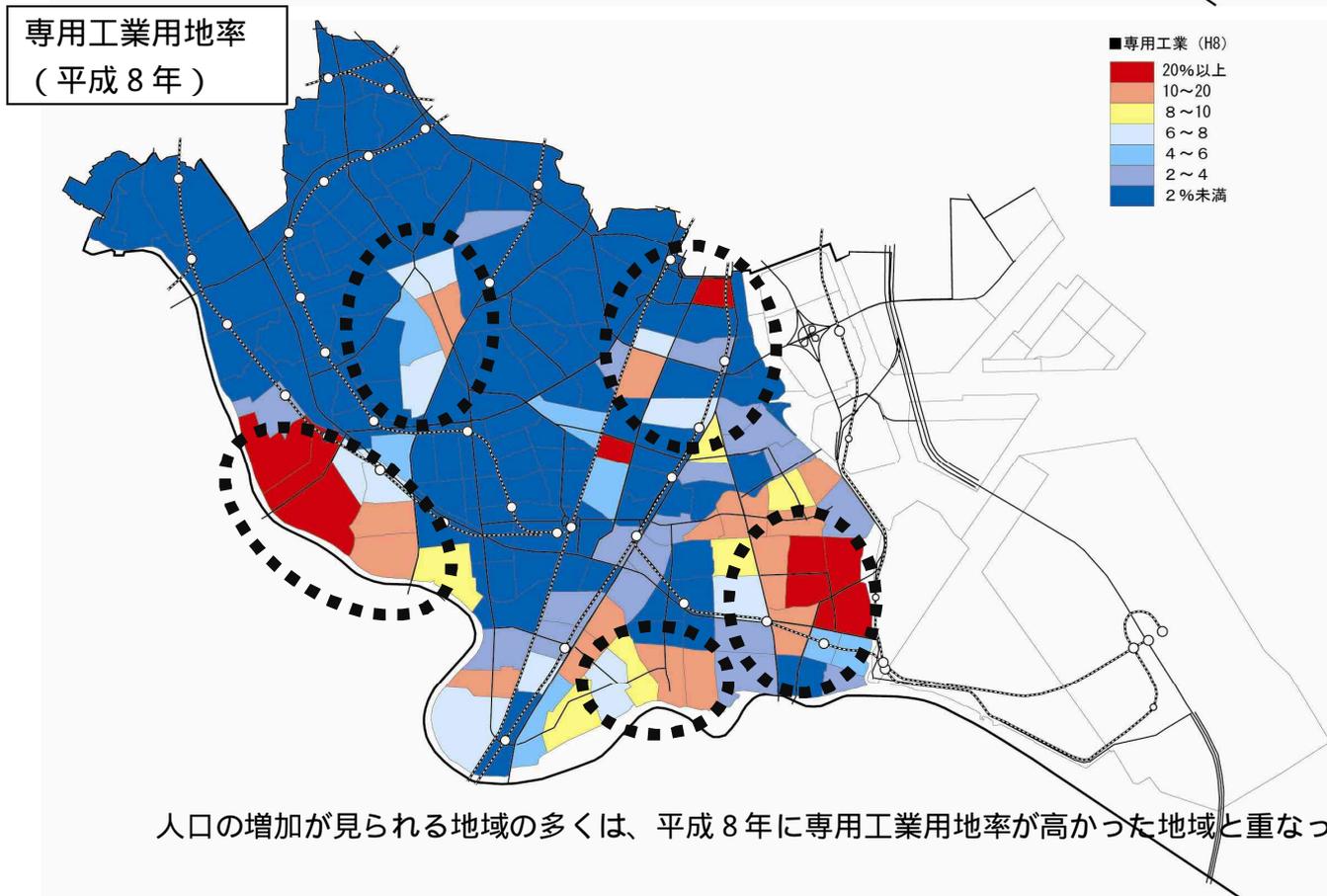
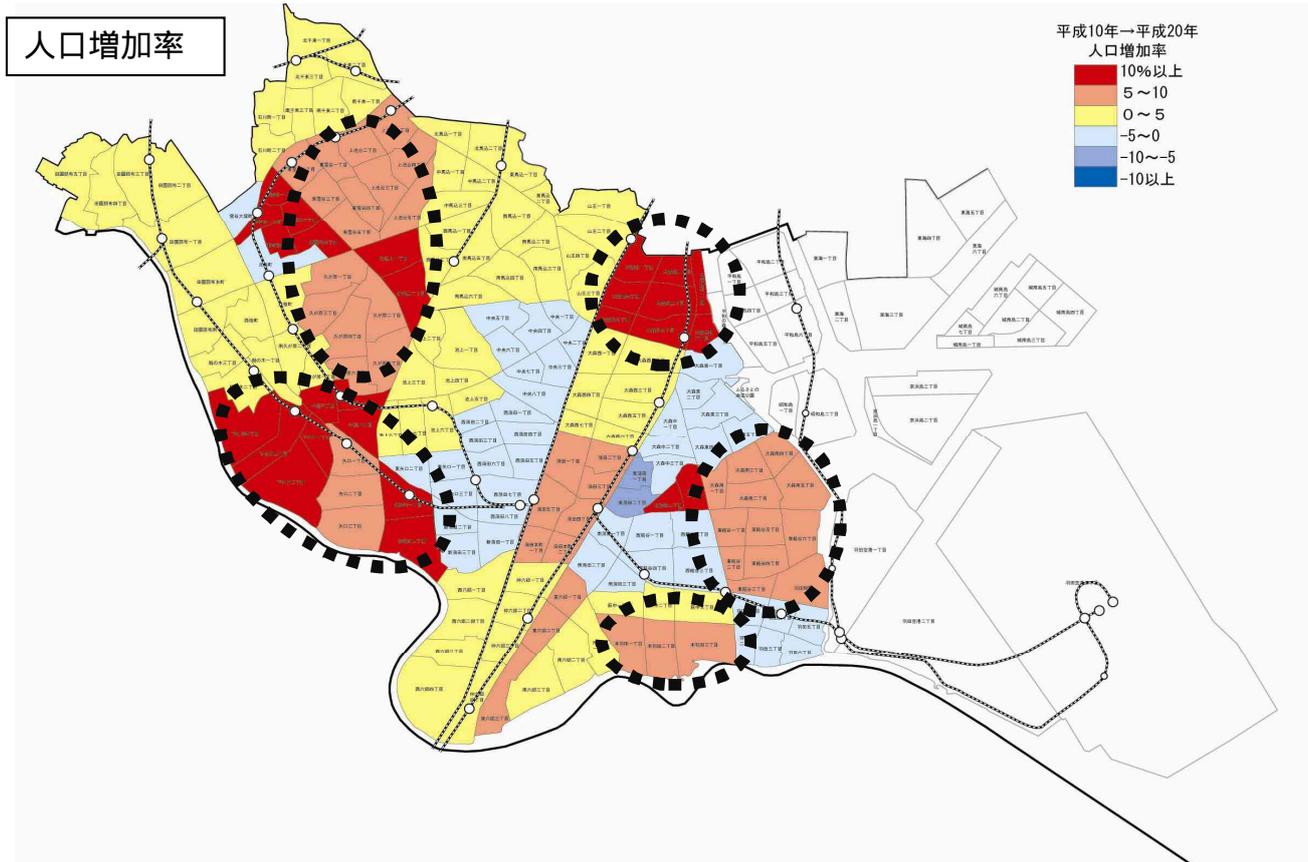
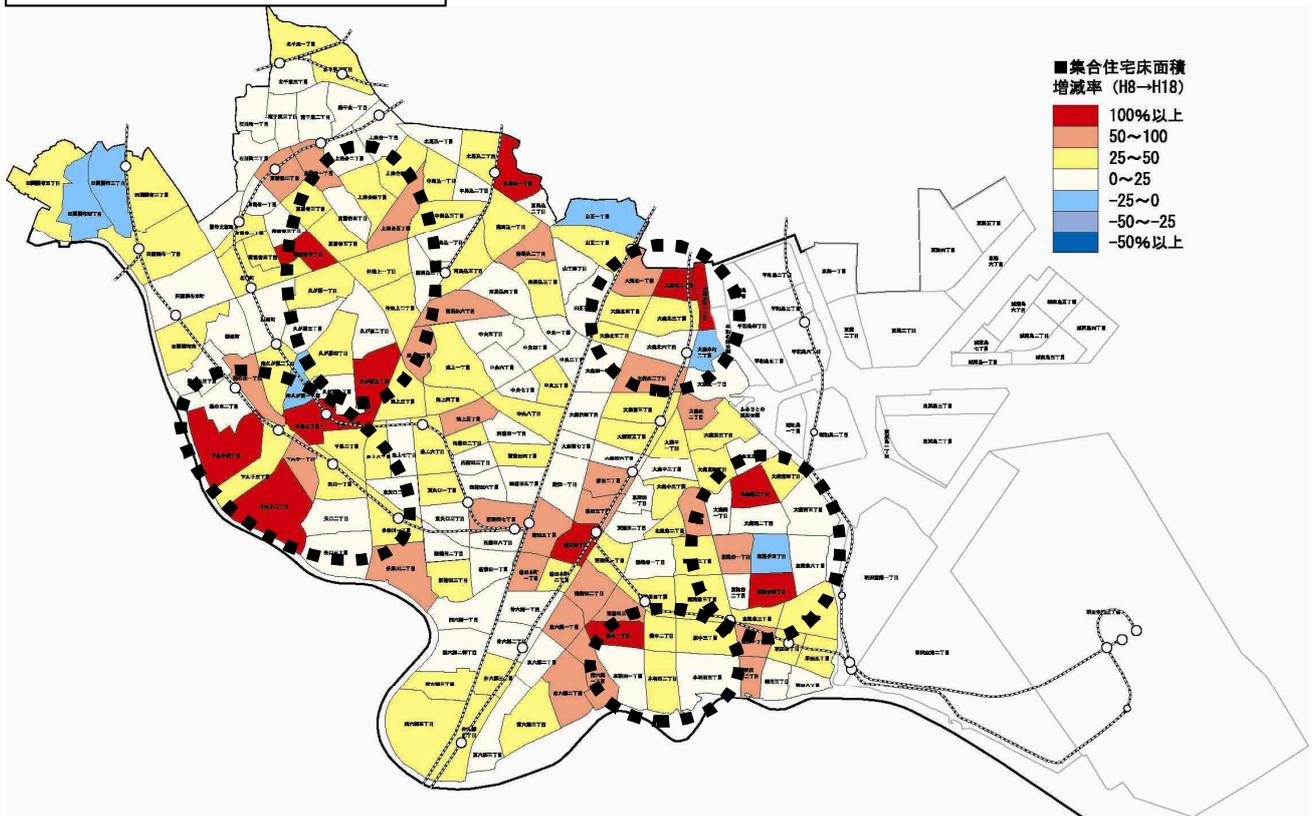


【資料10】人口5%以上増加地域の補足資料



ている。これらの地区の多くは、平成18年には専用工場用地率が減少している。

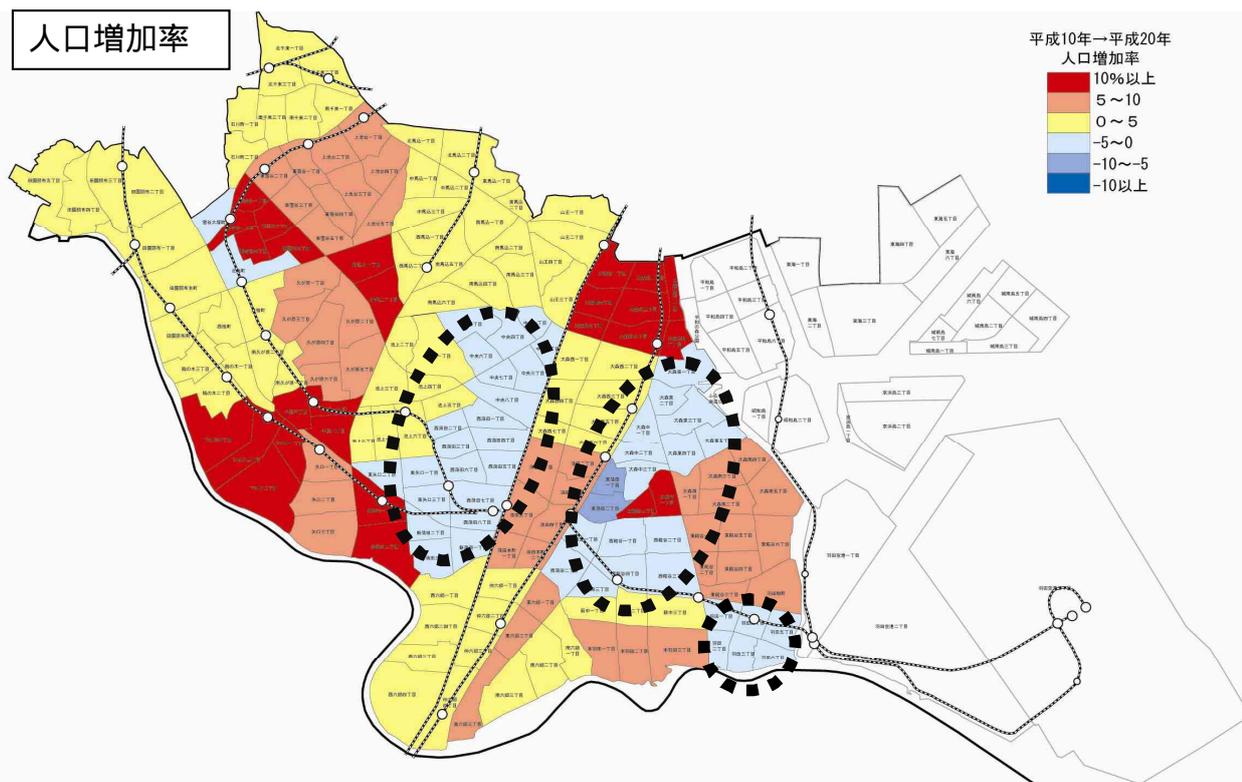
### 集合住宅の床面積の増減率



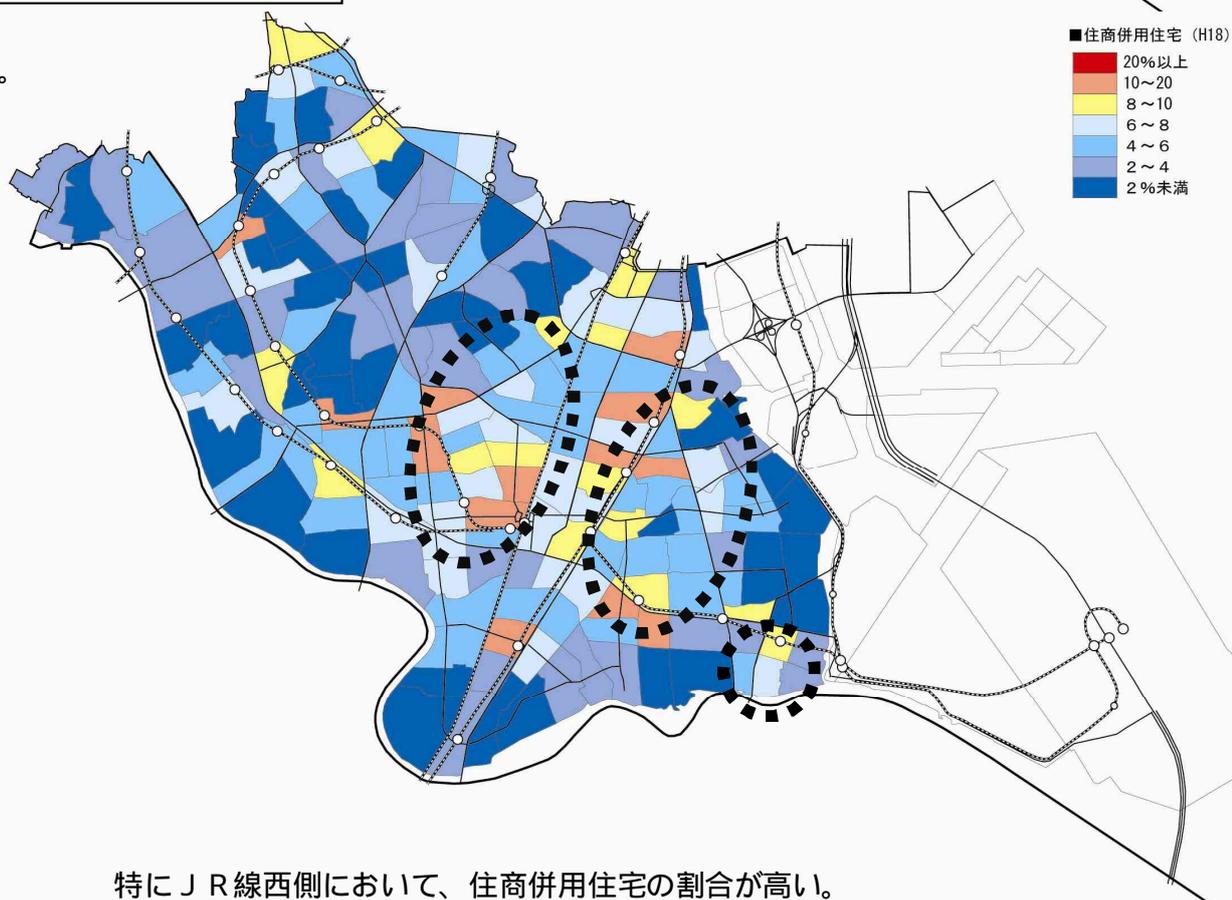
また、集合住宅の床面積が、平成18年に平成8年の床面積の50%以上増加している地域ともおおむね重なっており、工業用地が集合住宅に用途転換され、人口が増加した姿が伺える。

# 【資料 1 1】人口減少地域の補足資料

## 人口増加率



## 住商併用住宅用地率



特にJR線西側において、住商併用住宅の割合が高い。

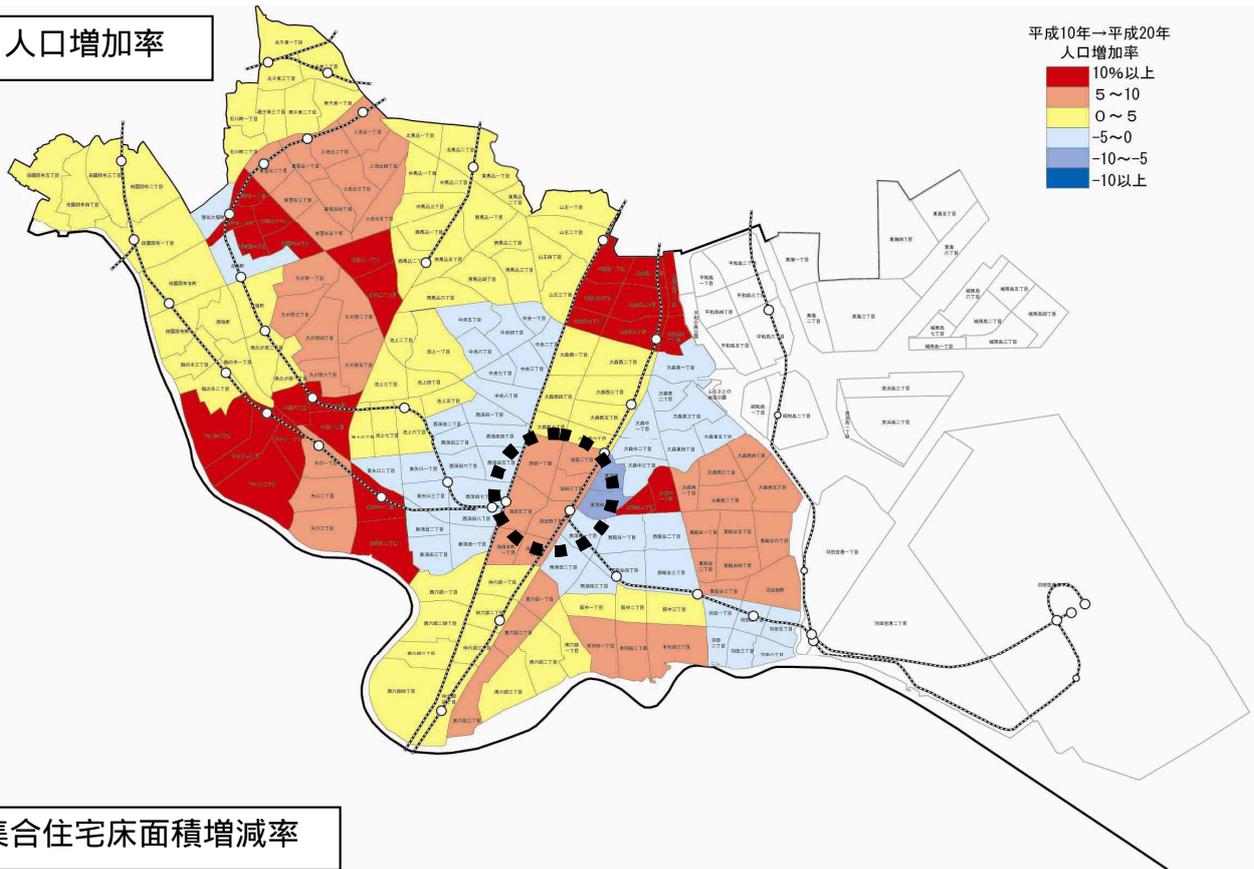
# 住工併用住宅用地率



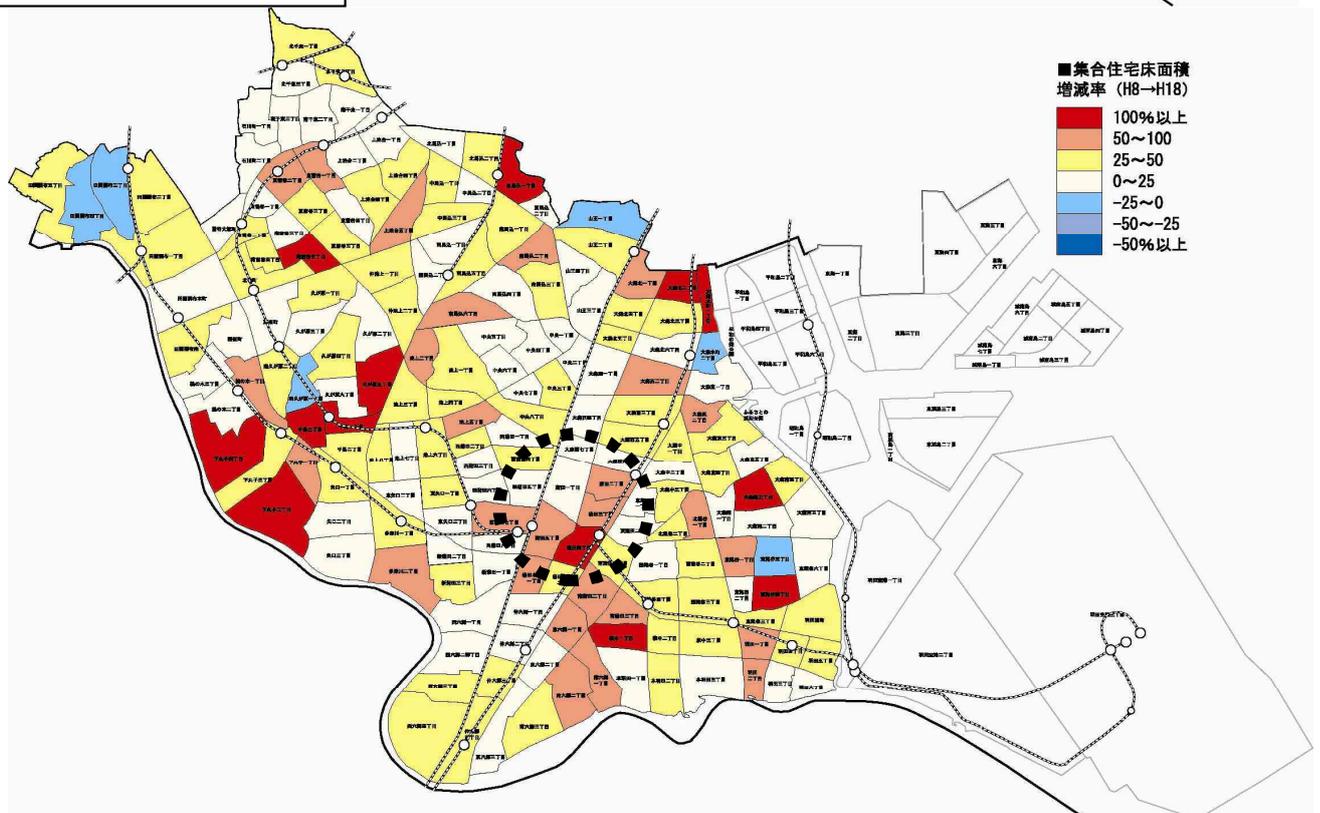
特に京急線東側において、住工併用住宅の割合が高い。

【資料12】蒲田1～5丁目の補足資料

人口増加率



集合住宅床面積増減率



集合住宅の床面積が、平成18年に平成8年の床面積の50%以上増加している